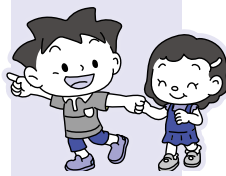


みんなの手で子どもの

「こころとからだをばぐくむまち

南越前町次世代育成支援 行動計画策定委員会



7月27日、第1回町次世代育成支援行動計画策定委員会が開催され、学識経験者や福祉団体の代表、子どもの保護者など14人が委嘱されました。

委員会では、委員長に齋藤市左衛門氏、副委員長に田中正則氏、村田 満氏を選任しました。その後、平成17年に策定した次世代育成支援行動計画(前期計画)の評価や子育てに関するアンケート調査の結果について話し合いました。

この委員会は、前期計画の目標達成度を検証し、将来の少子化対策や次世代育成支援対策に適応した後期計画(案)について審議します。町は、委員会の提言を受け、今後5年間(平成26年度までの実施事業の検討を行い、平成22年3月までに次世代育成支援行動計画(後期計画)を策定します。

次世代育成支援行動計画ってなに？

南越前町の未来を輝かせてくれるのは子どもたち。子どもが心身ともに健やかに育ち、また、保護者にとって子育てしやすく、さらには地域全体が子どもや子育て家庭を見守り、協力していくことができる…そんな家庭や子どもを持つことに夢が持て、子どもを産み、育てたいと思えるまちの実現を目指すための計画です。



具体的にどんなことを計画するの？

次の6つの項目に重点をおき、子どもの健全育成や子育て環境を整えるための施策や事業を計画します。

1 保護者・家庭の子育て力の強化

子育ての基本は家庭であり、保護者にあります。祖父母世代の経験や知識も取り入れ、また、保育所・幼稚園・学校における相談活動や子育て支援センターを充実させるなど、みんなで楽しく子育てができるよう家庭教育力の向上を目指します。

2 地域の教育力の醸成

子どもは地域とかわりあうことで、より一層豊かな子育てが可能になります。地域交流や世代間交流を充実させ、地域のみならず子育て、子育てを支援していく環境づくりを目指します。

3 子どもの安全の確保

児童虐待防止の啓発や地域・関係機関による見守りネットワークを強化し、子どもが心身ともに健やかに成長できる環境づくりを目指します。

4 心豊かな次世代の親の育成

職場体験や乳幼児ふれあい体験活動などを通し、

南越前町次世代育成支援行動計画策定委員会委員

(敬称略)

【議 会】山本 優

【学識経験】鈴木 和男

【福祉団体・子どもの保護者等】

齋藤市左衛門・田中 正則・村田 満

二之宮ちづゑ・田中 恵子・米野 宏亮

三田村壽恵・田中 誠子・北村誠一郎

山本真由美・田島 義浩・今村ゆみ子

子ども一人ひとりが将来について考え、未来の親である意識を持てるよう、長期的な視点に立った次世代の親の育成を目指します。

5 子育て・子育てを支援するサービスの充実

ひとり親家庭への生活支援や乳幼児健康診断の実施など福祉・保育にかかわる各サービスの充実を図り、子育てしやすいまち、子どもが健やかに成長できるまちを目指します。

6 子どもを取り巻く環境の整備

児童館の充実、地域保健医療体制の整備などにより子どもや保護者にとって生活しやすい住環境、生活環境づくり、安心して暮らせるまちを目指します。

アンケート調査にご協力いただきました

ありがとうございます

小学生以下の子どもをお持ちの保護者938人の方を対象に、保育ニーズや町の子育て支援サービスの利用状況、利用意向等に関するアンケート調査を行いました。お答えいただいた内容は、計画策定の貴重なご意見、資料とさせていただきます。

なお、アンケート調査の結果および前期計画の進捗状況の詳細は町のホームページに掲載しています。

問合せ 保健福祉課 ☎47・80007